学校通信

中　神

令和５年４月２８日
昭島市立中神小学校
校 長　　松 井　　茂

楽しい学校づくりを目指して

新年度が始まり早１か月が経とうとしています。４月は、学級づくりの中で様々な友達同士のかかわりがありました。また、学校行事においては、「１年生を迎える会」があり、全校で１年生を温かく迎え入れる会となりました。また、保護者の皆様による登校時の見守り活動があり、５月の春の交通安全運動に併せて地域の方の見守りも行っていただく予定です。今年度は特に、人や地域、環境、伝統文化などとのかかわりを通して、探究的な学びを重視しながら「かしこい教育」を進めてまいります。詳しくは、学校のＨＰに掲載していますのでご覧ください。

≪学校教育目標≫

◎ よく考える子（すすんで学び考え、あきらめずに問題に取り組む子ども）　今年度の重点
○ 心豊かな子（やさしい心で、自分も他人も大切にする子ども）
○ たくましい子（すすんで体を鍛え、粘りつよく行動する子ども）

全ての子どもの良さ・可能性を伸ばし自己肯定感を育てる学校(郷土中神とのつながりを重視した教育活動)

か：かかわりと感動を大切にした教育
（自尊感情・自己有用感の更なる向上）

・多様性を認め合う人権尊重教育
・協力し合えて・みんなの役に立てて楽しいと思える特別活動の充実
・ＩＣＴとの積極的なかかわりから将来必要な力を身に付ける
・良い話し手・聴き手を育て自己表現の充実
・自然やいのちを大切にしようとする心情
・SDGs の取り組みから自立心・判断力・責任感等の人間性や他者・自然環境との関係性を認識

し：自分からすすんで行動できる子どもを育てる教育（主体的・対話的で深い学び）

・探究的な学びの重視
・授業終わり５分間で個々の振り返り
・プログラミング的思考の育成
・基礎的な知識・技能の定着（くじラーニング、家庭学習、タブレット活用など）
・オ（おはようございます：気持ちの良い挨拶）ア（ありがとうございます：感謝の心）シ（失礼します：譲り合いの心）ス（すみません：謝る心と感謝の心）の挨拶の励行
・道徳教育の充実と丁寧な清掃活動

子どもにとっての最大の教育環境は教師自身を大切にした研修・授業改善

こ：言葉やコミュニケーションを大切にし、思いやりの心を醸成する教育
（笑顔溢れる）

・いのちの教育の推進
・より良い人間関係を築く言語環境
（ふわふわ言葉・ちくちく言葉を理解し互いを認め合う）
・図書の時間の活用ですすんで読書する態度
・全ての教育活動を通した言語活動の充実により語彙力、話す力・書く力の育成
・俳句大会・詩の暗唱など、言葉への興味・関心

い：いつも元気で心身ともに健康な子どもを育てる教育（心も体も弾んで）

・総合的な体力向上と日常的な健康教育の重視（めあてをもって努力する・力を合わせ達成する・運動や運動遊びの楽しさを実感）
・中神サーキットなど多様な動きの経験
・「もったいない」などの食育指導
・様々な危険に対する安全指導（自分の身は自分で守る）
・元気アップガイドブック・グッドモーニング６０分の取り組み、休み時間の活用
・困難や不安に負けない強い心の育成